

令和7年度 第4回深谷市地域公共交通会議 議事録

開催日時： 令和7年10月3日（金）14時00分～15時10分
開催場所： 深谷市役所本庁舎3階 災害対策本部室
出席委員： 長原会長、関根委員、大久保委員、高原委員、近藤委員、平山委員、
（22名） 荒木委員、山本委員、原委員、中山委員、大谷委員、村岡委員、清水委員、
内田委員（代理：佐竹氏）、川村委員、島根委員、鈴木委員、
石島委員（随行：松本氏）、市川委員、村岡委員、茂木委員、渡部委員
欠席委員： 浅見委員、高田委員、田尻委員、佐山委員
（4名）
傍聴人： 0名
議事次第： 別紙参照
配布資料： 別紙参照

1. 開 会

2. あいさつ

3. 協議事項

議案第1号 深谷市コミュニティバス「くるリン」（デマンドバス・定時定路線）の 再編内容について

◆本業務の受託業者より資料1の説明

◆質疑

【清水委員】 P.15 のドア・ツー・ポイントについて、非常に良い考えであると思うが、市民の方が利用する際、ドア・ツー・ポイントを求める方が多いのではないか。利用する際、ミーティングポイントとドア・ツー・ポイントを使い分ける方法はあるのか。

【事務局】 再編後は、利用者の意向に沿って、どちらも利用できる運用にする。

【清水委員】 どちらも選択できると、ドア・ツー・ポイントを利用する方の割合が多くなり、予約成立率が低下するのではないか。

【事務局】 ドア・ツー・ポイントの導入に伴い、運用台数を5台から6台に増やし、対応する。

【清水委員】 運行車両台数に限りがあるため、ドア・ツー・ポイントの利用が集中した場合、予約成立率が低下するのではないかな。

【事務局】 今回の再編では高齢者などの利用がしやすいよう、運行時間帯を通勤・通学時間帯を除く、8時から18時に縮小することを検討している。また、予約成立率の改善を図る目的として、コールセンターの拡充を検討している。

【清水委員】 65歳未満の運賃が倍（200円から400円）になり、通勤・通学利用する方の時間帯を廃止することは、公平性の観点から考え方を見直すべきではないかと考える。

【事務局】 デマンドバスを再編するにあたり、特に高齢者の利用を考慮することやドア・ツー・ポイントの導入により、利便性が向上することから運賃の変更を検討する。

【清水委員】 検討経緯は分かるが、市民へきちんと説明ができるようにしていただきたい。そのため、若年層・高齢者・運転免許証返納者・障害者に関わらず同額（例えば100円アップ）でもよいのではないかな。
また、7時から8時までの約3,500人は守るべきではないかな。

【事務局】 貴重なご意見を踏まえ、検討させていただく。

【長原会長】 運賃は400円にしたいところではあるが、今回の再編は65歳以上や障害者等、交通弱者の利用については配慮したいということではないかな。

【事務局】 近隣自治体（行田市、本庄市、寄居町）の運賃設定を踏まえ、運賃案を提案した。

【長原会長】 現利用者の属性を踏まえると、7時から8時の運行を廃止したいと考えている。公共交通は、交通弱者のためのものであるため、利用目的等を併せて説明頂けると理解しやすい。私の記憶だと、通勤・通学利用として、利用されているケースが多いと理解している。

【事務局】 手元に資料がない為、次回の会議でお示しする。

- 【清水委員】 運賃について、近隣自治体の事例を参考にしたことは理解できるが、いきなり倍にすることに違和感がある。他自治体よりも安いことは承知した。上げ幅について、検討していただきたい。
- 【村岡委員】 通勤・通学で困っている人を見捨てることは正しいのか。
- 【事務局】 デマンドバスは主に高齢者や運転免許証を持たない方などを対象に「日常的な市民の足」として運行している。通勤・通学目的の方は、定時定路線を利用していただきたい。
- 【長原会長】 限られた財源のもとで運行する場合、機能分担は必要であると考え。次回の会議で説明する。
- 【関根委員】 P.31、P.32において、定時定路線の運行ルート再編とあるが、廃止するバス停の利用状況を加味した上で、検討する必要があるのではないかと。議論においても利用者の状況を提示してほしい。
- 【事務局】 もちろん利用状況を加味しているが、現在手元に資料がない為、次回の会議でお示しする。
- 【石島委員】 定時定路線の再編について、バス停留所の場所も変わってくると思われるが、法規制が厳しくなっている為、先んじて確認をしていただきたい。
- 【事務局】 北部シャトル便の再編の際にも、深谷警察署にご相談させていただいた。ご相談が遅れているが、今回もご相談させていただく予定である。
- 【清水委員】 南部シャトル便の再編検討区間は、広域農道の工事が終わった後との説明があったが、民家の少ない区間の為、再編する目的を教えてください。
- 【事務局】 再編にあたり実施した、利用者アンケート調査よれば、南部シャトル便は通学で利用される方が多く、乗車時間の短縮を求める声が多かった為、短縮を望めるルート設定とした。既存のバス停の利用状況を次回の会議で示し、検討を行いたい。

【清水委員】 ルートの短縮化は分かるが、利用が増えることはない為、効率化と共に、どちらも考えていく必要があるのではないか。

【事務局】 ルートの状況について改めて説明させていただく。

4. 閉 会